

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日：令和3年3月1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		
	②	職員の配置数は適切であるか	1	3		・基準配置は満たしている。 ・職員の休みが入ったときにギリギリ、もしくは足りない状況がある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3		・出入口に段差がある。 ・箇所によってバリアフリーであるとは言えない。市の委託を受けての施設なので、改修は難しいところがある。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			・公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		・法人内に2つある放デイの事業所間で合同勉強会（事例検討等）を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・職員一人の主観だけにならないように、カンファレンスを行い、全職員で分析や評価を行ってプランを作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			・休日の際には、普段の時間ではできないような活動（公園に出かける、制作、シャボン玉など）を取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・基本的にどの利用児にも個別課題と集団活動を取り入れているが、それぞれの課題や状況に合わせて、頻度や量を調整している。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・その日のスケジュールを作成した後、職員間で役割や動きを確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			・療育終了後に振り返りを行い、その日の様子や次に取り組む課題などについて共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・半年に一度、プランの評価と更新を行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	1		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	2		・児童発達管理責任者と、担当職員が参加している。 ・現場職員が出席できないときがある。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・現在、医療的ケアが必要なお子さんの利用はない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		・法人内の児発の事業所からつながってくる利用児について、見学と引き継ぎを行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	1	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	2	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	1	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	2		・迎えの際に、その日の様子について話をしたり、保護者からの相談を受けたりしている。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	2	
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・契約時に、サービス提供や利用料、各種加算等について説明をしている。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・お迎えの際に相談を受けているが、必要に応じて相談する時間を設定していることもある。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	2	・毎年保護者座談会を行っているが、今年度は新型コロナウイルスの影響で行えていない。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		1	・法人内で苦情解決マニュアルを作成している。 ・苦情があった際には、職員間で共有し記録に残している。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・毎月一回、通信を発光している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	4			・通信等に写真を使用する場合には、保護者に確認している。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1		3	
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3		
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・毎月避難訓練を行っている。今年度は河川の氾濫を想定した訓練も行っている。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		・毎年法人内研修を行っていたが、感染症予防のため、全体研修は行えていない。県社協が開催する研修にオンラインで参加している。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2		・サービス計画には記載していないが、重要事項説明書で身体拘束について説明を行い、同意を得るようにしている。現在は、サービス計画に入れるまでの身体拘束を行うケースはない。 ・子どもへの説明は行っていない。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			・保護者にアレルギーの有無の確認票を提出してもらっている。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・ヒヤリハットについて、原因や対策について職員で共有し、報告書を作成している。